

昭和48年1月13日第三種郵便認可

HSK通巻501号

発行日/2013年12月10日(毎月10日発行)

編集人/白老町手をつなぐ育成会 佐藤春光

北海道白老郡白老町萩野310-110

TEL(0144)83-3537

会報/207

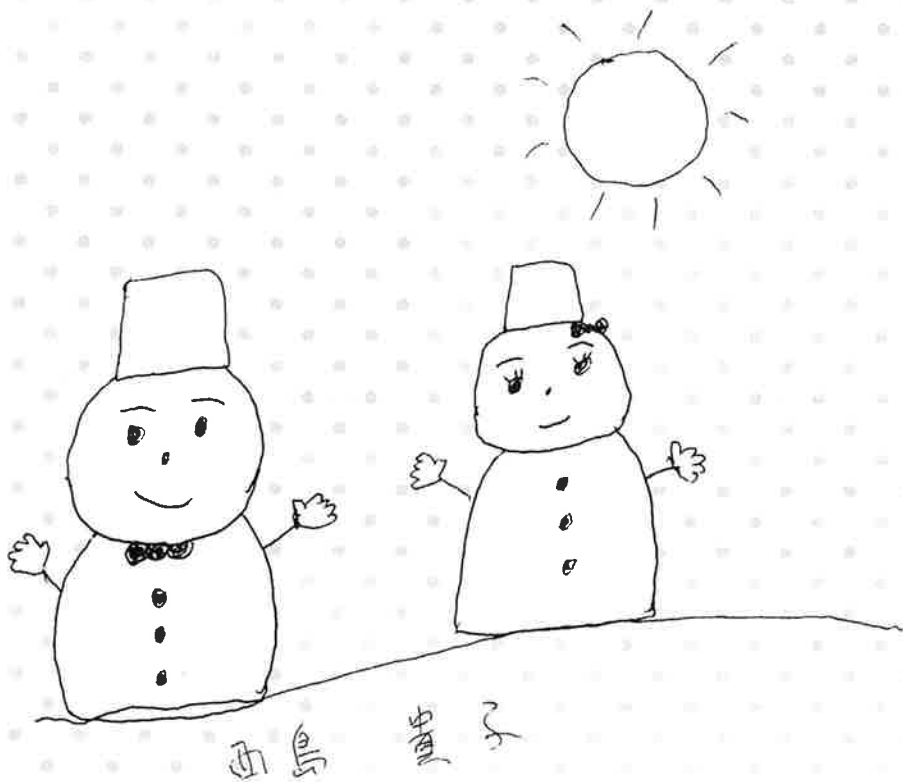
発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)

定価/1部100円(会費に含む)

HSK

2013.12月号

ほほえみ



白老町手をつなぐ育成会

カボチャとフスマとEM菌で鶏の発酵飼料

壮瞥町の南ファームと安平町の永澤さんからいただいたカボチャを、フードプロセッサで細かく砕き、攪拌機でフスマとEMぼかしをよく混ぜ、鈴木さんと林原さんからお借りした土地に穴を掘り、シートを敷いて一輪車で運んだ飼料がいっぱいになったら、シートで覆い、土をかけます。空気に触れることなく3週間ぐらいたつと、鶏の健康にとってもよい発酵飼料が出来上がります。



それからが大変なのです。乾燥用ハウスでしめった飼料を広げ乾燥させるのです。天気がよいと3~4日で乾くのですが、雪が降ったり雨が降ったり曇ったりと天気が悪いと乾くのに1週間ぐらいかかってしまいます。

それを6月まで続けるのです。種は再度フードプロセッサにかけ、鶏が食べやすいようにしてあげます。



飼料自身が発酵飼料ですので、鶏が糞に出すときも腐敗を抑える効果があります。養鶏場の中は腐敗臭がしません。月に1回は鶏舎にEM菌も散布しますので、1年後の廃鶏の時まで糞出しをしなくても養鶏場に腐敗臭がしないのです。

この他に、長澤さんから仕入れた青米、苫小牧の「健康とうふ」の雪花菜、大和谷食品・餃子の宝永さんからいただいた野菜、広島の牡蠣貝の殻、白老の魚粉を毎日与えているのです。



羊蹄山麓たいこ集団トヤトヤ

10日(火)、喫茶「茶連慈」に、羊蹄山麓たいこ集団トヤトヤが来て下さり、とっても楽しいタイコと踊りを披露して下さいました。隣の「どんぐり」からも6人ほど見学に来てくれました。中でも、ノリノリだったのが黒沢君です。音楽が始まったらじっとしてられなくなって踊り出しました。そして、21日(土)14:00~はクリスマスコンサートを「茶連慈」で開きます。山下さんのギターの弾き語りはとっても聞き応えがあります。



2013年も終わりに近づきました

過ぎてみると速いものです。2013年も終わりに近づきました。今年度の初めに、こんな事をやりたい、こんな事もやりたいと計画をたてました。ばたばた、うろうろ、せかせかしながらでしたが、目標の5割ぐらい達成されたと思っています。

印刷の注文を増やす、喫茶「茶連慈」で月1回の売り出し、EMぼかしの製造と販売、ローソクの事業化、新たなグループホームの新設、ほのぼの荘食堂の断熱工事とペアガラス化、注文菓子の販路拡大……。授産事業は今までの作業から事業に向かっての一步を歩き出した様な気がします。

登別での新事業所の開設も、たくさんの善意が集まって下さったおかげで、北海道に計画を出すことができました。来年、予算が認められたなら、社会福祉法人ホープはまた新しい道に進むことができると思います。

社会福祉法人ホープがやっていることは、今までの体力のある法人からすると稚拙に見えるかも知れません。しかし、目の前にある課題につまずいて、ばたばた、うろうろ、せかせかしている障がい者やその家族にとって、力強い味方で有り続けたいと思っているのです。今はまだ、発展途上のホープであり、変身しつつあるフロンティアなのです。

今年1年、皆様の暖かいご支援に感謝申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げご挨拶とさせていただきます。本当にありがとうございました。

フロンティア通りを花壇に

フロンティアがある前はきれいな花壇になっています。その横に町内会の花壇や隣の老人介護施設「どんぐり」の花壇もあります。ところが、道路を挟んだ反対側は雑草が生い茂っているだけでした。そこで、フロンティアでは地主さん（株）北昭さん）にお願いして花壇を作らせていただくことにしました。「山ぶどう畑がなくなる」という声や「タランポの木がなくなる」という声は無視して、柴田さんに草刈りを頼みました。来年はこの場所を耕して、マリーゴールドの仲間のカレンデュラを植える予定です。余力があればいろいろな花も植えてみたいですね。



という声は無視して、柴田さんに草刈りを頼みました。来年はこの場所を耕して、マリーゴールドの仲間のカレンデュラを植える予定です。余力があればいろいろな花も植えてみたいですね。

きょうされん利用者交流会

12月7日にきょうされんの利用者学習交流会が札幌で開催されました。ボランティアから秋保・小倉・牧田・近藤・高部・大廻さんが参加しました。

はじめに、きょうされんの署名の学習をした後に、オセロ、トランプ、風船バレーをやる組に別れて熱戦が繰り広げられました。

牧田さんが若さ(?)を發揮したおかげで、近藤・高部・牧田組が優勝しました。みんな楽しい時間を過ごすことができました。



29人乗りのマイクロバス



朝・夕、何台も車を出して送迎するのは大変です。研修会への参加も何台も車を出しての参加でした。マイクロバスがあったなら……。そんな思いから日本財団にマイクロバス購入の助成をお願いしました。その願いが通じて、12月に日本財団より助成決定の通知が届いたのです。マイクロバスを持てるなんてちょっと前と比べると夢のようです。皆さんも楽しみに待っていて下さい。

ところで、

たろこ・サーモンの注文もよろしく

町内有志が大野重夫さん版画集



木版画作品集を手にする大野さん(右)と佐藤施設長

大野さんは札幌生まれ。少年時代は旧鶴川町(現むかわ町)で過ごした。苫小牧東高校の前身である道立苫小牧高の1期生で、1949年に卒業後、旧鶴川町などで中学校の美術教師を務め、定年退職後は自老で木版画の制作に励んでいる。作品は、ポロト湖やヨコスト温泉など町内の自然をテーマにしたものが多く、多色刷りによる鮮やかな色使いが特徴だ。

授業でも活用を 町教委に寄贈

作品集はA4判カラー1冊。1970年代からこれまでに制作した約100点を収録し、400部製作した。大野さんにとっては初の作品集で「自分だけではとても作れないので、ありがたいことで」と喜ぶ。

印刷・製本にかかわった障害者福祉施設「フロンティア」の佐藤善光施設長は「自老の文化を記録して残すことができた」と話す。作品集は1冊2千円で、同施設が運営する町内萩野の喫茶店「茶漣」で18日から販売する予定。問い合わせはフロンティア ☎0144・883・3337へ。

自老発の芸術知って

【自老】町内有志でつくる「文化を遺して倉らあろそく(有江剛雄会長)が、町内北吉原在住で全道展会員の版画家大野重夫さん(88)の木版画作品集を作った。地元が誇る芸術家を多くの人に知ってもらおうのが狙いだ。「子どもたちが芸術に触れるきっかけになれば」との思いも込められており、15日に町教委に70冊を寄贈し、小中学校の授業で活用してもらおう考えだ。(能正明)

ありがとうございました

11月号に「ご家庭の不要品（ポータブルストーブ・衣類・ウエス等）がありましたら譲って下さい」とお願いしましたところ皆様からたくさん送っていただきました。

たくさんの善意に身も心も温まりました。本当にありがとうございました。

2013スワンの クリスマスケーキ



12月恒例のヤマト福祉財団が設立した㈱スワンのクリスマスケーキの販売は、1個売ることによって500円の還元があり利用者のボーナスに反映されます。

下記の皆様に御注文をいただきました。

保護者の方、ボーナス協力隊の方々からケーキの注文をいただきました。（ご注文いただいた方の中には沢山ご注文して下さった方もいらっしゃいます。）

【ボーナス協力隊】

鎌田さん・黒沢さん・千葉さん・山口(純)さん・片山さん・白鳥さん・高橋さん・坂東さん・山口(奈)さん・松島さん・笹原さん・有田さん・杉中さん・濱田さん・松尾さん・梅野さん・施設長・石井(義)さん・菅井(麻)さん・熊谷さん・大廻さん・阪口さん・石井(恵)さん・佐藤(昌)さん・近藤さん・山田さん・ほのほの荘・石河さん(給食)・斉藤さん(給食)
計29名 39個の御注文を頂きました。

【結果】

ボーナス協力隊還元金額…500円×39個(注文)=19,500円
19,500円÷44名=443円になります。(還元金額)

施設利用者は、44名ですので一人あたり432円になりました。

昨年は、一人あたり354円でしたので還元金がややアップしました。

皆様ご協力有難うございました。

引き続きボーナス還元のたらこ・スモークサーモンも宜しくお願いいたします。



頑張ったお菓子班

11月に福来のフィナンシェ&スティックパイ各1個づつをフロンティアの紙袋に入れ、1セットにして6,000個という大口の注文をいただきました。

フロンティアでは今迄経験したことのない短期間での大量生産の注文です。

お菓子班のみんなは休み時間も昼休みも削り、毎日夜遅く迄残業しお菓子作りに取り組みました。お腹が空いてもだれも文句を言わず、立ちっぱなしの作業で約半月もの日々を頑張りぬきました。

お菓子班の皆さん大変お疲れ様でした。



頑張ったお菓子班のみんなです

印刷班やB班の仲間も紙袋6,000枚を作るのに、毎日頑張ったのり付けや折る作業などを手伝い、陰ながらお菓子班を応援しました。

職員だけでは手が足りず、ボランティアの皆さんにも紙袋作りや、お菓子を詰める作業などを手伝っていただきました。お陰様で期日に間に合わせる事ができました。

お手伝い下さった皆様本当にありがとうございました。

**年末年始のお休みは12月28日(土)~1月5日(日)迄です！
仕事始めは1月6日(月)からです。良いお年をお迎え下さい！**



HSK ほほえみ

昭和48年1月13日 第三種郵便物認可
発行日 2013年12月10日発行(毎月10日発行)
HSK通巻番号501号
編集人/北海道白老郡白老町字萩野310-110
白老町手をつなぐ育成会 佐藤 春光
TEL 0144-83-3537
会報/207号
発行人/北海道障害者団体定期刊行物協会(HSK)
定価/1部100円(会費に含む)